

校長先生は、芳川小に来てまだ1か月しかたっていませんが、皆さんのよいところをたくさん見つけました。スライドで紹介します。

「あいさつ」がよくできます。「おはよう」を返してくれると嬉しい気持ちになります。それから、「げんきいっぱい」です。

「おんがく」を楽しむ子が多くいます。

「うんどう」にも張り切っています。

「がくしゅう」にも集中して取り組んでいます。

校長先生は、これからも皆さんのよいところをたくさん見つけたいと思っています。

さて皆さん、4月の始業式の時に、校長先生がどんな話をしたか、覚えていますか？

「みんなで〇〇〇〇〇しよう」という話をしましたが、どう、覚えていますか？

1年生は始業式にはいなかったの、今から言いますね。

「みんなでチャレンジしよう」という話をしました。

校長先生は毎日、みんなの教室を見にいらしています。ある日、教室に入ると、女の子が話し掛けてきました。

「校長先生が始業式でチャレンジの話をしたから、私、チャレンジしてみたよ。そうしたらできるようになったよ。」と嬉しそうに話してくれました。校長先生も嬉しい気持ちになりました。

そんな皆さんが、これからもチャレンジする気持ちを大切に、さらに成長することを願って、校長先生からアドバイスを送ります。今日のお話は、「口ぐせを変えよう」というお話です。「口ぐせ」って分かりますか。その人がよく言う言葉のことです。

皆さんは、チャレンジしてできるようになりたい、成長したいと思っているでしょう。でも、口ぐせには、チャレンジする気持ちにブレーキをかけて邪魔してしまう言葉があるのです。では、ブレーキをかけてしまう言葉を紹介します。

「えー」「無理」「だって」「どうせ」

言っている人はいませんか？「えー無理、無理、絶対無理」「だって～だもん、どうせ～だもん」どうしてチャレンジを邪魔してしまうかというと、これらの言葉は全部言い訳だからです。チャレンジする前にできない言い訳を言って、自分を守ろうとする言葉です。

反対に、チャレンジする気持ちが強くなる言葉があります。校長先生が調べてみたら、10個もありました。一つは、「大丈夫」です。残りの9個は、皆さんにも今から考えてもらいます。チャレンジする気持ちが強くなる言葉、いくつ見つけることができますか。周りの人と相談してもいいですよ。

はい。では紹介しますよ。

「大丈夫」「がんばろう」「よし」「いいぞ」「やってみよう」「できる」「楽しもう」「なんとかなる」「チャンス」「ありがとう」

口ぐせは、その人の心の強さ、弱さを表すと言われます。みなさんの未来には、大きな可能性が広がっています。口ぐせを変えて、チャレンジする気持ちをさらに高めて、大きく成長してほしいと思っています。

運動会が近付いてきましたね。自分の目標に向かって、みんなでチャレンジしていきましょう。

今日は、「みんなでチャレンジしよう」そのために、「口ぐせを変えよう」というお話をしました。これからもみなさんの頑張りを楽しみにしています。